

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 椿の里

## 目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 05 月 07 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	利用者が災害時に、避難した場所で、安全で落ち着いて過ごせる環境の確保と、非常時に食べる事が出来る非常食を準備していく。	非常災害時には、電気、水道、ガスが使用できない場合が発生するので、非常用食料、飲料水、暖房を兼ねた毛布などの用意と、利用者の医療、薬の情報を記録したものを非常持ち出し袋に、用意しておく。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。